

3,000円のICカード「くるる」(預託金500円+乗車料金分2500円)購入を、半額補助!

家計の負担となっている「通学定期」にも10%の補助金 ★ バス利用促進で自治協が独自策



屋代線がなくなった若穂には3つのバス路線が走りますが、いずれも市が赤字を補てんする「廃止代替バス」です。その存続のためには今後の利用促進がカギ…。自治協として何ができるか検討してきましたが、①便利なICカード「くるる」を普及するため新規購入に助成 ②バス通学を支えるため「通学定期」購入に助成一することを決めました。詳細は別途ご案内します。

①と②の促進策には大きな予算措置が必要となりますが、若穂地区にとって失うことができない公共交通＝バス路線を維持するため、予算の範囲内(調整基金からの補てん含め)で、期間限定として、試行的に実施するものです。

H28年度 若穂人の心得3視点

若穂住民自治協議会会長 綿内 剛美

視点2について 《参加しよう、読んでみよう》

◎参加しよう



(1)若穂地区内で実施され誰でも参加できる自治協関係行事

①若穂住民自治協議会総会・理事会(年間) ②環境美化一斉活動(5月) ③社会を明るくする運動若穂住民大会(7月) ④若穂ふれあい踊り(7月) ⑤市長との懇談会(期日未定) ⑥若穂市民運動会(10月) ⑦若穂地区あいさつ運動(10月) ⑧わかほ福祉まつり(バザー含む)(10月) ⑨人権を尊び差別のない若穂を築く住民集会(10月) ⑩とびっくラン in わかほ(11月) ⑪若穂文化祭(11月) ⑫若穂医療懇談会(2月)など。

☆この他にも各部会、公民館、JA、若穂病院、小中学校等で公開される行事がたくさんあります。

(2)参加の仕方

①出場 ②出品 ③発表 ④作業 ⑤応援 ⑥視聴 ⑦ボランティア協力 ⑧後援・援助 など。

☆どんな方法でも参加してみましょ、きっと見聞が広がるはずですよ。

◎読んでみよう

(1)若穂全戸に定期的に配信される若穂関係情報誌(誌)

①ほんわか・ほ通信(自治協) ②福祉部会だより(旧社協だより) ③いきいき(福祉保健部会) ④子育て青少年会報(子育て青少年部会) ⑤まつぱり(地域公民館部会) ⑥若穂公民館報(若穂公民館) ⑦安協わかほ(安協若穂支部) ⑧若穂隣保館だより(若穂隣保館) ⑨ゆう・あい(若穂民生児童委員会) など。

☆他に随時回覧されるもの、3地区(綿内・川田・保科)に限って配信される情報誌もあります。いずれにしても必ず目を通してみましょ。

参加し、読んで、若穂の人や様々な事象の多様性を知っていくことで 視点1「若穂は一つ」の発想に繋がっていくと思います。



《わかほちびっこ ほんおどり》は 8月7日午後5～6時 若穂中央公園

お子さんと一緒に、ご家族でお出かけ下さい。みんなでおどろう!は「アンパンマン音頭」「もったいないばあさん音頭」「まんまる音頭」など。「おかしコーナー」や「ヨーヨーつり」などもありますよ。(雨天は若穂支所2階) ◇子育て青少年部会(北原益男部会長代行)担当◇

長い狂い(ろくろっくび)



### 【赤野田区の赤野田神社】

#### 夏祭りで獅子舞「長い狂い」(ろくろっくび)も奉納

#### ●世帯減少・後継不足の中で最大のイベント●

7月17日は“天王上げ”。何十年ぶりに五反・三反・二反・五色吹き流し・白吹き流しの5対計10本の幟が掲げられた赤野田神社で、「平舞」「剣の舞」「短い狂い」「長い狂い」の太々神楽(市選択無形民俗文化財)が奉納されました。



【赤野田の太々神楽】 「・・・とくに剣の舞は日本古代神話の天の岩戸の前で神々がにぎやかにはやし・うたい・舞をまう様子を(天の岩戸・三島・鹿島・諏訪・戸隠・住吉神・うずめの命)等はやし唄にうたっている。」(若穂公民館発行『わかほの文化財』より)

【You Tube に映像】 久保区の平林久人さんが、《赤野田神社夏祭り「天王上げ」奉納神楽》として録画をUP。貴重な記録をご覧ください。

### 会員募集

歴史は奥深い！面白い！！一緒に学びませんか？ 若穂郷土史研究会で・・・



「若穂郷土史研究会」「若穂古墳保存会」(依田修一会長)は、歴史や郷土に関心ある110余名による会で、講演会(総会)、現地研修、研修旅行(県外泊)、諸学習会、会報発行(年3回)などの活動をおこなっています。特別な知識も必要なく、どなたでも、いつでも加入OK。会費は年1,500円。あなたのご参加をお待ちしています。

《問・申し込み》 依田修一 (☎282-2162) 越坂邦彦 (☎282-2656)  
小林隆夫 (☎282-2072) 佐藤次二 (☎282-4677)

### 「わかほ塾」がバスアンケート

「保科温泉線」は、この4月から「大豆島保科温泉線」としてルート変更や減便で継続運行。他の2路線を含めて、利用者の声を聞くため「わかほ塾」(戸井田孝雄代表)が7月にアンケート調査を実施しました。



### 募集中！ <http://tobicrun.jp/>



今年も元気に走ろう！！

### ◆千曲川新道の進捗状況◆

屋代線の線路敷を利用する「千曲川新道」(遊歩・自転車)は「田中踏切」まで年内使用可能。「古屋踏切」までは28年度内、「正満寺踏切」までは29年度内の完成予定。中学生の安心・安全な通学路としても早期完成が待たれます。

### ◆今年のバザーは合同で◆

毎年恒例の、綿内・川田・保科の3地区で各々開かれていたバザー。今年は10月23日(日)に開催される『わかほ福祉まつり』の中での、合同開催となります。